

週間感染症情報

2024年12-13週 2024年3月18日より2024年3月31日まで

12週 13週

麻疹		
風疹		
水痘(みずぼうそう)		
ムンプス(おたふくかぜ)		
百日咳		
溶連菌感染症	13	7
手足口病		
ヘルパンギーナ		
伝染性紅斑		
感染性胃腸炎	39	31
ロタウイルス(再掲)		
便アデノウイルス(再掲)		
突発性発疹	1	6
伝染性膿痂疹(とびひ)	1	
ヘルペス性口内炎		
アデノウイルス感染症	3	1
RSウイルス感染症		
マイコプラズマ感染症		
ヒトメタニューモウイルス		
インフルエンザ	68	56
インフルエンザ A	2	0
インフルエンザ B	63	54
新型コロナウイルス感染症	54	51

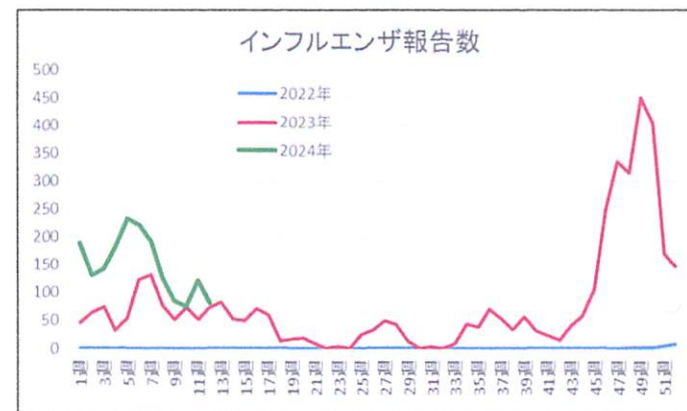
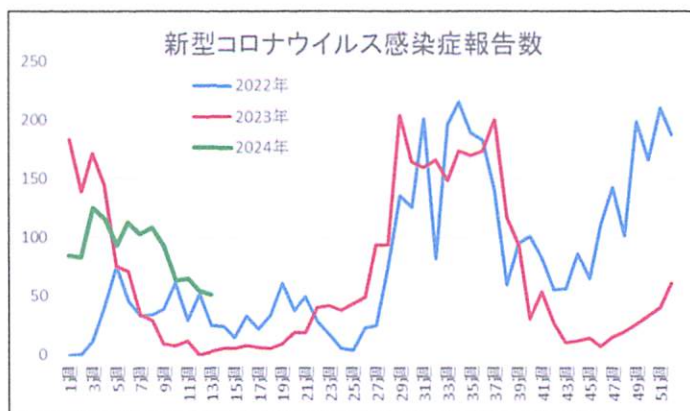
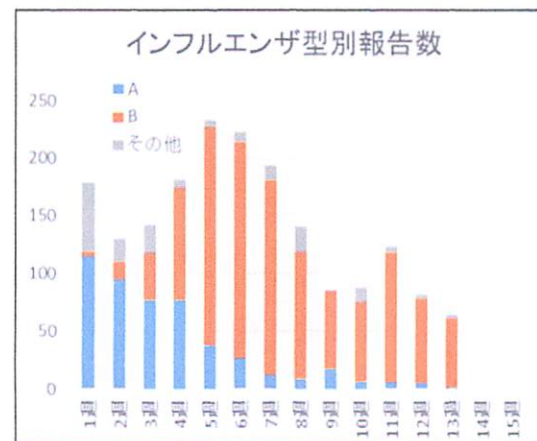
2024年12-13週の2週間の報告です。右下のグラフの様に新型コロナウイルス感染症の報告は減少傾向ですが、ダラダラと続いています。4月1日より、新型コロナウイルス感染症に対する特別な対応はなくなりインフルエンザ並みになります。つまり、国はお金がないので、自分たちで感染予防して対応して下さいということです。多くの高齢者はワクチンをしており軽症ですんでいます。未接種者の多い小児は軽症例がほとんどですが、中には脳症を起こす重症例もあります。またり患後体調を崩す後遺症と思われる症例もみかけます。感染しないのが一番です。

インフルエンザも春休みに入り減少しています。岡山県の警報も注意報に切り替わりました。今後減少していくと思われます。

感染性胃腸炎、ノロ抗原陽性例が1例ありました

溶連菌感染症の報告は多く、成人例もみかけます。

体調不良の場合は休み
手洗い・換気に努めて下さい。
医療機関・密な環境・公共交通機関では
マスクの着用をぜひお願いします。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com>)